

空(時代と世界)をみて、地(右京)をふみしめて！ 社会保障制度の拡充と活用を！

右京社保協事務局通信

2022. 8. 28

京都市右京区西院上花田町 36-3 右京民主商工会内 Tel 075-312-2257 Fax 312-2439

◇「区民のいのちとくらしを守りたい」は一緒、でもコロナ禍にあって業務も増え、研修も充分にできないのが実態！ 担当ケース 100 件以上も（福祉事務所）、午後 10 時までの居残りも（保険年金課）

9 日に福祉事務所、23 日には保険年金課との懇談会を、くらしのなんでも相談会の締めくくりの取り組みとして今年度も開催しました。参加者は、9 日は 17 名、23 日は 18 名でした。要望書では生活保護制度、国保制度が憲法でも定められた社会保障制度の根幹をなすものであるという私たちの基本点を述べ、京都市の「行財政改革計画」がコロナ禍と物価高騰に追い打ちをかけていることを指摘し、一番身近な行政窓口として区民の立場に立った親切で柔軟な対応を事例、実態も含め求めました。

福祉事務所の課長からは、上下水道局との連携

や急迫した事例で措置での前進面が、保険年金課の課長からは、制度的な限界はあるが職権も生かし対応しているとの発言がされました。また、上記のような人員不足など職場の厳しい状況も発言されました。

資料では、長引くコロナ禍の中でも、生活保護受給者はほぼ横ばい、引き続き国保の資格証明書の発行が 300 件、短期保険証の発行が 600 件以上であることが明らかになりました。申請時の扶養義務紹介の壁や、高すぎる保険料や減免制度の問題点や矛盾点が参加者からも指摘されました。



・・・あいさつする田阪副会長 福祉事務所との懇談会(左) 保険年金課との懇談会(右)
多忙の中、猛暑の中、ご参加いただいたみなさん。ご苦労様でした・・・

◇年末に、年越し相談会と併せ、第 4 回目の食料支援の実施を確認！

・・・西院学区実行委員会（8 月 20 日）が開催されました。

★9 月度幹事会 とき 9 月 13 日(火) 18 時 ところ 右京民商
議題 ①交流と学習 ②右京区との懇談会のまとめ ③秋の運動 ★幹事会前街宣は 17 時から阪急西院